

要性を広く伝える取り組みを実施することや SNS を活用した情報発信も効果的です。若い世代に対して、骨髄バンクにドナー登録することが社会貢献の一環であり、多くの命を救う可能性を理解してもらうことが重要です。

分子標的薬やキメラ抗原受容体遺伝子改変 T 細胞 (CAR-T 細胞) 治療により目覚ましい進歩を遂げている血液診療ですが、造血幹細胞移

植が今も重要な治療法の 1 つであることに変わりありません。骨髄バンク推進月間にあたり、医療従事者が造血幹細胞移植や骨髄バンクに関する知識を深め、地域社会に対して正しい情報を提供することが不可欠です。一人ひとりが役割を再認識し、患者さんのためにできることを実行することで骨髄バンクドナー登録者の増加や移植医療の発展に繋がり、より多くの命を救うことができると信じています。



お知らせ

沖縄県文化観光スポーツ部観光振興課からのお知らせ

おきなわ医療通訳サポートセンターについて

沖縄県では、外国人観光客の医療問題に対応すべく、多言語コールセンター（名称：おきなわ医療通訳サポートセンター）を開設し、医療機関向け①電話・映像医療通訳②簡易翻訳サービス③インバウンド対応相談窓口をすべて無償で実施しております。

各医療機関におかれましては、是非、有効利用下さいますようお願い申し上げます。

【問い合わせ先】
「おきなわ医療通訳サポートセンター」
医療通訳サービス運営事務局
(受託事業者：株式会社 BRIDGE MULTILINGUAL SOLUTIONS)
☎ 0570-001-003

無料

24時間365日対応



① 電話・映像医療通訳サービス (18ヵ国語対応)

0570-050-232

② 簡易翻訳サービス (20ヵ国語対応)

okinawairyou-honyaku@bridge-ms.com

9時～17時・平日

③ インバウンド対応相談窓口

okinawairyou-soudan@bridge-ms.com
0570-050-233



←詳細はこちらからご覧ください

<https://www.pref.okinawa.jp/site/bunka-sports/kankoshinko/ukeire/iryoutuyakukorusentar.html>